

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立夜須高原青少年自然の家

「教師のためのチームビルディング研修」

～ チームビルディングプログラムの体験から学ぶ学級環境づくり～

【実施報告】

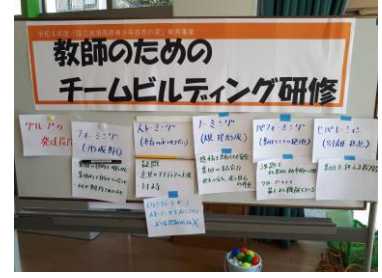
- 1 趣 旨 チーム力を高めるチームビルディング（組織関係づくり、仲間づくり）について体験的に学び、具体的な考え方や手法を理解するとともに、学級の課題を効果的に解決するためのスキルを身に付ける。また、生活体験や交流等を通して、目標や課題、困難等の共有を行い、教師のつながりの醸成を図る。
- 2 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立夜須高原青少年自然の家
- 3 後 援 福岡県教育委員会
- 4 期 間 令和5年3月4日（土）～5日（日）【1泊2日】
- 5 会 場 国立夜須高原青少年自然の家
- 6 参加者 11名
- 7 活動様子 別紙参照
- 8 感 想
 - ・仲間づくりの手法を学ぶことができ、いろんな先生方とも出会うことができたことが嬉しかったです。
 - ・学級の中であるなら、と考えながら過ごす2日間でした。また機会があれば参加させてください。
 - ・あらかじめ知っている知識をさらに実用的に活かすスキルを磨くことができる貴重な事業でした。
 - ・企画・運営ありがとうございました。4月から学級経営、部活動指導に不安ですが、この研修を活かしていきたいと思います。いろいろと試してみるのが楽しみになりました。8月もまた来たいです。
 - ・自分でビーイングや振り返りなども体験しながら学ぶことができ、大変大きな学びになりました。参加者や自然の家の方々とのつながりもできて、楽しく充実した2日間でした。また夏もぜひ参加したいです。
 - ・屋内での取り組みや、すぐに実践できそうなものが多くありがたかったです。
- 9 成 果

本事業を通して、参加者はチームビルディングを実際に体験することにより、コミュニケーションの取り方や重要性について認識することができた。また、心理的安全性を高めることや、チームで力を合わせ、1つの課題を共有し、主体的に解決に取り組むことで、チームのパフォーマンスを向上させることができることに気付くことができたと考える。そのような雰囲気の中、振り返りのBeingを行うことで、率直にフィードバックし合い、考えや行動を認め合い、今後活かせることを言語化することができた。

チームビルディング体験や交流を通して、それぞれの課題を共有し、お互いにアドバイスし合う姿が見られ、教師のつながり作りにつなげることができた。
- 10 課 題

教員免許状更新講習が廃止となり、教員の研修機会の確保を目指して行ったが、年度末の多忙な時期であったため、参加者が少ない状況であった。今後、継続的に研修を行うためには、夏季休業中の開催を計画し幅広く周知していくことや、研修の質を高めることなどが必要である。

7-1 開閉会式



7-2 チームビルディング研修



7-3 振り返り及び全体写真

